

問1 南蛮貿易によってもたらされた鉄砲と、当時の都市の関わりについて述べた文として、背景や理由を含めて正しく説明しているものはどれですか。（2020年 群馬県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 堺などの有力な商人が自治を行う都市では、高度な鍛冶技術を活かして鉄砲が生産され、各地の大名に供給された | 2. 鉄砲の製造に必要な火薬の原料が国内で豊富に採れたため、城下町ごとに小規模な自給自足の生産体制が整った | 3. 江戸幕府の成立まで鉄砲の国内生産は禁止されていたため、長崎の出島を通じてのみ取引が行われた | 4. 寺院が鉄砲の製造を独占したため、鉄砲の生産拠点となった都市では宗教勢力による支配が強まった |
|--|---|--|--|

問2 戦国大名が「分国法」を制定した主な背景と目的について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2016年 群馬県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 将軍の命令を全国に徹底させ、守護大名の権限を制限することで幕府の権威を取り戻すため。 | 2. 領内の武士や農民の行動を統制し、領国を一つのまとまった組織として安定させ、他勢力との戦いに備えるため。 | 3. 朝廷から与えられた守護としての特権を誇示し、伝統的な荘園領主の権利を保護するため。 | 4. 海外との貿易を独占し、キリスト教の布教を認めることで南蛮文化を取り入れるため。 |
|---|--|--|--|

問3 ルターが始めた宗教改革において、彼はキリスト教徒が信仰の根拠として最も重視すべきものは何であると主張しましたか。（2018年 福島県公立入試 類似）

- | | | | |
|-------|-------------|-------------|-------------|
| 1. 聖書 | 2. ローマ教皇の命令 | 3. 免罪符（贖宥状） | 4. 教会が定めた儀式 |
|-------|-------------|-------------|-------------|

問4 戦国時代において、武田氏や今川氏などの戦国大名が、自らの領国内を統治し、家臣や民衆を直接支配するために独自に制定した法律を何というか。（2021年 京都公立入試 類似）

- | | | | |
|--------|----------|----------|----------|
| 1. 分国法 | 2. 武家諸法度 | 3. 公家諸法度 | 4. 御成敗式目 |
|--------|----------|----------|----------|

問5 室町時代後半から戦国時代にかけて、各地で勢力を強めた戦国大名は、家臣や領民を統制し、自らの領国を独自のルールで支配しようとしていました。このように、戦国大名が領国支配のために独自に制定した法律を何といいますか。（2021年 岡山公立入試 類似）

- | | | | |
|----------|----------|--------|-----------|
| 1. 御成敗式目 | 2. 武家諸法度 | 3. 分国法 | 4. 十七条の憲法 |
|----------|----------|--------|-----------|

問6 戦国大名が定めた法律の内容に多く見られる、「家臣同士が私的な争いを起こした場合、その理由の正当性を問わず、双方とも処罰する」という原則を何と呼びますか。（2020年 佐賀公立入試 類似）

- | | | | |
|----------|-----------|---------|----------|
| 1. 喧嘩両成敗 | 2. 連座（縁座） | 3. 目目安箱 | 4. 奉公と恩賞 |
|----------|-----------|---------|----------|

問7 ヨーロッパからアジアへ向かう海上航路において、アフリカ大陸の南端に位置し、中継地点として重要な役割を果たした場所の名称として正しいものはどれですか。（2020年 新潟県公立入試 類似）

- | | | | |
|--------|-----------|----------|----------|
| 1. 喜望峰 | 2. マゼラン海峡 | 3. パナマ運河 | 4. スエズ運河 |
|--------|-----------|----------|----------|

問8 室町時代後半から戦国時代にかけて、実力のある者が身分の高い者に打ち勝って勢力を広げていく社会風潮が見られました。このような風潮を何と呼びますか。（2022年 熊本県公立入試 類似）

- | | | | |
|--------|--------|--------|-------|
| 1. 惣領制 | 2. 下剋上 | 3. 徳政令 | 4. 寄合 |
|--------|--------|--------|-------|

問9 鎌倉時代において、3代執権の北条泰時が「御成敗式目（貞永式目）」を制定した目的や背景を説明したものとして、最も適切な内容を選びなさい。（2015年 岡山公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 承久の乱のあと、新しく任命された地頭と、貴族などの荘園領主との間で土地をめぐる争いが増えたため、公正な裁判の基準を設ける必要があった。 | 2. 今川義元などの戦国大名が分国法を作ったことに対抗し、全国の武士が幕府に対して絶対的な忠誠を誓うための精神的な規範を示す必要があった。 | 3. 元寇（モンゴル襲来）による出兵で困窮した御家人の不満を解消するため、借金を無償で帳消しにする徳政令の仕組みを全国に広める必要があった。 | 4. 平将門の乱を鎮圧した後に生じた関東地方の混乱を収めるため、貴族の法律である律令を武士にも厳格に適用することを目的とした。 |
|--|---|--|---|